

広報誌

焼津市消防団

YAIZU CITY FIRE VOLUNTEER

第7号
2022.3.1



秋季防御訓練 高草山にて新入団員による放水
ガンタイプノズルを使用し、最新式セパレート型防火衣装着

機能別消防隊事業所団員 株式会社赤阪鐵工所 団員16人



焼津市消防団辞令交付式



就業時間中に職場周辺で火災が発生した場合、消火活動の後方支援を行います。

新入団員紹介

尊敬できる仲間と熱く、楽しく焼津の街を守ります!!
令和3年度 新入団員 25名



第3分団

奥山 翔大 (18歳)

小さい頃から消防団に憧れてました。皆さんに教えていただきながら楽しく活動をしています。



第4分団

村松 信介 (44歳)

上司に誘われて入団しました。防災知識を高め大切なものを守れるようになりたい。



第12分団

石田 恭一 (46歳)

団員に誘われて入団。活動を続ける事が経験や知識を学び自分にプラスになりました。



第14分団

村松 孝史 (45歳)

町内会長に誘われて入団しました。地域の為に頑張ります。



第15分団

鈴木 優太 (24歳)

消防団の先輩に声を掛けられて。15分団の皆さんに良くして頂いています。



女性消防隊

相良 かおり

先輩の紹介で入団。救命講習や防災について知識を身につけて活動したいです。



女性消防隊

小関 直美

団員からのすすめで入団。応急手当や防災等を学び地域で貢献していきたいです。



市役所地域防災課
TEL054-623-2572
または、お近くの消防団員まで

消防団員募集

発行 / 焼津市消防団

問合せ先 / 焼津市役所地域防災課 ☎054-623-2572





知識や技量の向上に
努めています

消防団では地域の安心・安全を守るため



災害発生時には即応体制ができるよう実践的な訓練を実施しています

火災戦術講習

火災の性状を知り、効率的な火災戦術を習得



応急手当普及員継続講習



第4方面隊 第16分団

定期月例訓練 (月2回)



消防ポンプ車や災害時に必要な
機材などが格納されています。
災害時には、迅速に対応できる
よう努めています。

編集後記

焼津市消防団による広報誌第7号
を発行することができました。
本誌では、消防団の活動の一部
を紹介いたしました。思うように
活動できない1年でしたが、各
種研修への参加で団員のスキル
アップを図りました。
初めて実施した団員手作りのミ
ニチュア住居に実際に火災を起こ
す実験では、住宅火災の恐ろしさ
を体験し、知識を深めることがで
きました。
また、各分団が管理する駐所では、
有事の際の出動に備え、用具の
メンテナンスを欠かさず、万全の
状態を保っています。
消防団では地域の安心・安全を
守る団員を常時募集しています。
あなたの入団をお待ちしており
ます!!

第2方面隊 第9分団 秋季火災防御訓練の一日 訓練地：瀬戸川左岸



08:00 集合 詰所

放水訓練実施

11:20 帰所

資機材撤収

資機材撤収



焼津市消防団長
岩本 操

分団に属する基
本団員は、現役団
員の勧誘、地元町
内会・自治会から
の推薦により入団が
ほとんどだったので
すが、最近、本人が
直接消防団事務局に
問い合わせ、入団と
なった事例もあり、
マスメディアによる
団員募集のPRなど
も少しずつ効果が表れてきているものと思われま
す。

この紙面を見て、消防団に関心を持たれた方
はどうぞ近くの団員や消防団事務局へ声をかけ
てください。新年度、入団に際らず随時入団受付
しています。

「コロナ禍を言い訳にせず活動しよう」そんな
思いとは裏腹に、集まらない、大声で話さない
等これまで「良し」としてきた行動が出来ず、
団全体の活動も、各分団の活動も慎重に成らざる
を得ない上半期でした。港マラソン、海上花
火大会等市行事の中止により警備活動等の団員
負担は軽くなったものの、行事の中止は景気にも
大いに影響し寂しくもあり早期の再開が望まれ
ます。

「コロナ禍を言い訳にせず、出来る事を確実に
実行する」
みなさんの近くで消防団員は活動しています。

